

フォト・ニュース



12月8日
菊づくり日本一の野村さん市長表敬

第22回日本菊花全国大会で内閣総理大臣賞を受賞した野村好輝さん(妻沼小島)が、豪華なトロフィーとともに富岡市長を表敬訪問しました。



12月8日
将棋の青木さん市長表敬

将棋の第8回ジュニア選抜大会で、小学生として大会史上初めて優勝した青木翔さん(妻沼南小学校6年)が市長を表敬訪問しました。



1月1日 天鼓会による初奉納太鼓

妻沼聖天山では、初詣で賑わう多くの参拝者の前で天鼓会による初奉納太鼓が行われました。



12月11日 国際交流パーティー

商工会館大ホールにおいて、およそ150人が参加して国際交流パーティーが開催されました。



12月17日 年末年始の特別警戒出発式

年末年始の防犯と交通事故防止運動にあわせて出発式が行われました。



12月17~23日
第21回関東学生グライダー競技会

澄み渡る空の下、妻沼グライダー滑空場において、第21回関東学生グライダー競技会が開催されました。



大里会場(大里生涯学習センター)

1月3日 妻沼・7日 大里・9日 熊滅人式
合併して初めての成人式が旧市町で行われました。



熊谷会場(熊谷会館)



妻沼会場(妻沼中央公民館)

1月9日 よめご観音
龍泉寺(三ヶ尻)のよめご観音の縁日でだるま市が行われました。

1月1日
池上の獅子舞「新春奉納獅子舞」

古宮神社(池上)で、市指定無形民俗文化財である池上の獅子舞の「新春奉納獅子舞」が行われました。



1月6日
出初め式

高城神社を皮切りに恒例の出初め式が行われ、見事な梯子乗りが披露されました。



梯子乗り(市役所前)

12月10日~1月14日
かごはら
光の散歩みち

12月10日から1月14日まで籠原駅南口で、冬の夜を彩る「かごはら光の散歩みち」が開催されました。



くまがや 東西南北

見る
聞く
歩く



アオサギ

カルガモ



ダイサギ

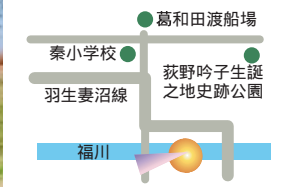


カワウ

別府沼公園
別府沼の自然を生かして設置された公園で、園内の沼には、たくさんのカモ類が泳ぎ、サギ類の姿も見られます。

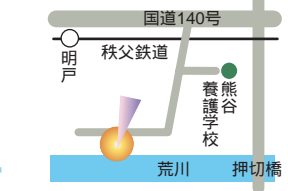


福川下流
市の北部を西から東へ横断し、利根川へと合流します。土手の上を歩きながら眺めると、川面にはたくさんのカモ類と共に、魚とり名人のカワウの姿が見られたりします。



川原明戸の土手から眺める夕日
秩父連山に沈む夕日が川面に映り、美しい眺めで知られています。運がよければ、夕

焼けで空も川面も真っ赤に染まる幻想的な光景が見られるかもしれません。

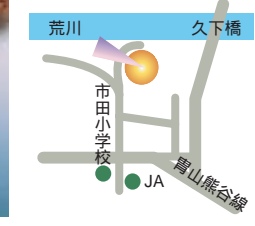


熊谷は、荒川と利根川の二天河川を抱き、市域には多くの川が流れ、沼や池もあります。冬の水辺には、カモたちがゆゆうと泳ぎ、眺めているだけで心安らぐ場所を発見できることでしょう。今回はそんな水辺のいくつかを紹介します。

寒い季節ですが、水辺に出かけてみませんか。荒川や利根川など、冬の水辺は新たな発見があるかもしれません。



切れ所沼 荒川
洪水によって堤防の切れた場所にできた沼で、ヘラブナの釣り場です。太公望がゆったりと釣りを楽しむ光景が見られます。

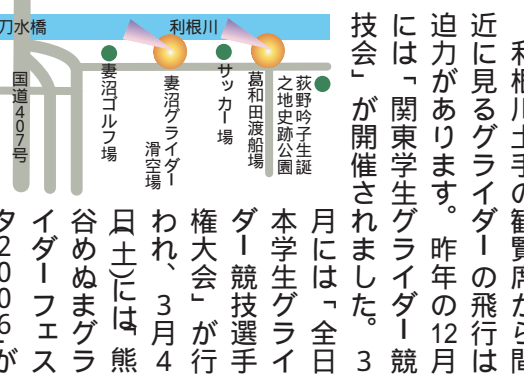


葛和田渡船場 利根川
「葛和田の渡し」は熊谷市と群馬県千代田町を結ぶ渡し船で、「千代田丸」が運行しています。周辺では、ウインドサーフィンやジェットスキーを楽しむ人の姿も見られます。



千代田丸

妻沼グライダー滑空場 利根川
グライダーが大空に飛び立つ姿を見ることがあります。まるでジェットコースターのように急角度で、風を切りキーンと音を立てて飛んでいきます。



バレーボールによって広がる出会い

手嶋 美緒さん（小泉）



大好きなバレーボール

バレーボールとの出会いは小学校低学年の頃でした。楽しそうにバレーをやっている姉を見ていてすごくうらやましくて、「私もやってみたいな」と思い、少女バレー団に入団しました。徐々に友だちも増えてきて楽しくて仕方なくなりました。ね。中学校でも迷わずバレー部を選びました。楽しいバレーから一転し、厳しい練習の連続でした。失敗が怖くなって、もうやめたいなと思うこともありましたが、がむしやらになつてがんばりましたね。今、大里中学校バレー部は県大会にも出場しているようです。よね。部活でできた友だちも多かったですし、泣きたい時もありましたがいい思い出になっていきますね。

バレーボールとの再会と新たな出会い

高校生の時はバレーから遠ざかっていましたが、専門学校2年生の時です。中学時代の後輩から誘われ

て学生でも入会できる地域のママさんバレーに入りました。即答で「やる！」と大きな声で返事をしてしまつたくらいです。それまで忘れかけていた体を動かす喜びが湧き上がってくるようでした。チーム内の雰囲気も良かったです。楽しく参加できるんです。それに私の母親世代の方もいらつしやいますから世代を超えての交流ができると思います。バレーを通じて人間としての幅がどんどん広がっていくんだという実感があります。自分もずっとバレーを続けて、いつか自分の子どもたちの世代と一緒に練習や試合ができれば素敵だなと思います。それに、昨年10月の合併により、今までの地域から大きなまちに生まれ変わりましたから、より多くのバレーボールチームが一つのまちにできたことになったと思います。また新しい出会いがあるかと思うと今からわくわくしています。

Oh!フレッシュクッキング

地場産野菜で

今月の料理人は中奈良の
熱田 令子さん

地場産野菜を使った中華料理 チンゲンサイのオイスターソース炒め

材料（2人分）
チンゲンサイ..... 2株 オイスターソース...大さじ1
ホタテ貝柱.....50g 塩、こしょう.....少々
エビ（殻つき）...50g 油.....適量

チンゲンサイを入れしんなりするまで炒める。
オイスターソース、塩、こしょうで味付けして
出来上がり。

写真は、熊谷市のブランドミニ野菜「ミニくま」

作り方
チンゲンサイは洗ってへたを落とし、縦4つに切ってから4～5cmの長さに切る。
ホタテは横にスライスする。
エビは殻をむき、背わたを取り、2つに切る。
フライパンをあたため、油を入れて、ホタテとエビを炒め、エビがピンク色になったら、



のミニチンゲンサイを使っています。まるごと使えて便利です。

農業振興課
内線 442

人口と世帯 平成18年1月1日現在（対前月比）
人口 195,087人（-36） 男 97,954人（-35） 女 97,133人（-1） 世帯 74,494世帯（+37）

「市報くまがや」は、自治会や区を通してお届けします。また、市役所・行政センター・出張所・公民館・駅連絡所などでもお配りしています。インターネットでも「市報くまがや」をご覧になれます。 URL <http://www.city.kumagaya.lg.jp> 市報くまがや」は毎月1日（原則）に発行します。